

めぐみイエス・キリスト教会

2023年2月12日(日)第二主日礼拝

午前10時より

週報「通算第644号」



2023年標題聖句

第 I ヨハネの手紙第5章4節～5節

《神から生まれた者はみな、世に勝つからです。私たちの信仰、これこそ、世に打ち勝った勝利です。世に勝つ者とはだれでしょう。イエスを神の御子と信じる者ではありませんか。》

第一礼拝(教会にて) 毎週日曜日 午前10時～11時

第二礼拝※中止

聖書の学びと祈り会 毎週水曜日 午後6時～(各家庭にて)

牧師 鈴木 竜 実
ますみ

※当教会は、モルモン教、エホバの証人(ものみの塔)、統一教会(原理福音)とは、一切関わりがありません。

◎礼拝プログラム

【前奏祈祷】		
【賛美Ⅰ】	新聖歌148「夕べ雲焼くる」	p. 206
【交読文】	No.27 詩篇第90篇	p. 900
【賛美Ⅱ】	新聖歌419「起こし給え」	p. 674
【使徒信条】		
【主の祈り】		
【先週説教】		
【賛美Ⅲ】	オリジナル曲No.1「ビジョン」	
【聖書朗読】	使徒の働き22章11節～21節 新約p. 281下段	
【礼拝説教】	《パウロのメッセージそのⅡ》	
【聖餐式】		
【賛美Ⅳ】	新聖歌166「威光・尊厳・栄誉」	p. 236
【平和祈り】		
【頌 栄】	新聖歌63 「父・御子・御霊の」	p. 85
【祝祷後奏】		

●ポイント1. 「アナニア(アナニヤ)」とは？

■アナニア「主は恵み深い」を意味する名前ハナヌヤのギリシヤ語形。ダマスコ在住の主イエスの弟子。回心したばかりのサウロを訪問し、彼が視力を回復し、聖霊に満たされる為に用いられたユダヤ人。

●ポイント2. 「24年前の出来事」とは？

※使徒の働き7章56節～60節「最高法院において」 (新約p.247)

7:56 「見なさい。天が開けて、人の子が神の右に立っておられるのが見えます」と言った。

7:57 人々は大声で叫びながら、耳をおおい、一斉にステパノに向かって殺到した。

7:58 そして彼を町の外に追い出して、石を投げつけた。証人たちは、自分たちの上着をサウロという青年の足もとに置いた。

7:59 こうして彼らがステパノに石を投げつけていると、ステパノは主を呼んで言った。「主イエスよ、私の霊をお受けください。」

7:60 そして、ひざまずいて大声で叫んだ。「主よ、この罪を彼らに負わせないでください。」こう言って、彼は眠りについた。

●ポイント3.「あなたをお選びになりました」とは？

※ヨハネの福音書15章16節「主イエスの言葉から」 (新約p.216)

15:16「あなたがたが私を選んだのではなく、私があなたがたを選び、あなたがたを任命しました。それは、あなたがたが行って実を結び、その実が残るようになるため、また、あなたがたが私の名によって父に求めるものをすべて、父が与えてくださるようになるためです。」

※使徒の働き28章24節～28節「ローマの獄中において」(新約p.295)

28:24 ある人たちは彼が語ることを受け入れたが、ほかの人たちは信じようとしなかった。

28:25 互いの意見が一致しないまま彼らが帰ろうとしたので、パウロは一言、次のように言った。「まさしく聖霊が、預言者イザヤを通して、あなたがたの先祖に語られたとおりです。

28:26 『この民のところに行って告げよ。あなたがたは聞くには聞くが、決して悟ることはない。見るには見るが、決して知ることはない。

28:27 この民の心は鈍くなり、耳は遠くなり、目は閉じているからである。彼らはその目で見ること、耳で聞くことも、心で悟ることも、立ち返ることもないように。そして、私が癒やすこともないように。』

28:28 ですから、承知しておいてください。神のこの救いは、異邦人に送られました。彼らが聞き従うこととなります。」

◎先週の礼拝メッセージ【パウロのメッセージそのⅠ】

《パウロは、アントニア要塞の階段の上から群衆に向けて、彼らの救いの為に最高のメッセージを語ろうとしています。

「兄弟並びに父である皆さん。私は、キリキアのタルソで生まれたユダヤ人ですが、この町で育てられ、ガマリエルのもとで先祖の律法について厳しく教育を受け、皆さんと同じで神に対して熱心な者でした。」

ここで、パウロは自分の出身と、エルサレム最高の指導者「ガマリエル」の弟子であることを証ししています。また、大祭司から権限を受けて、「この道」の者たちを迫害したことを証言しています。そして、彼は、ダマスコに近づいた時、奇跡的に主イエスにお会いするのです。突然、天からのまばゆい光が降りて来て、パウロの周りを照らします。『サウロ、サウロ、どうして私を迫害するのか。』

『主よ、あなたはどなたですか。』

『私は、あなたが迫害しているナザレのイエスである。』

『主よ、私はどうしたらよいのでしょうか。』

『起き上がって、ダマスコに行きなさい。あなたが行なうように定められているすべてのことが、そこであなたに告げられる』

この時サウロは、本当に驚いたと思うのです。まさか、自分が迫害してきた者こそが、本物であったからです。そして、主イエスこそが、求め続けてきたメシアであったからです。パウロは、この時から三日間暗闇の中を過ごします。これは主の十字架を体験することです。また、アナニアによって目が開かれることは、復活を体験することです。

この体験こそが、サウロを主の勇士と変えたのです。神様に直接お会いすることほど、力強い体験はありません。私たちの神様は生きておられます。イエス・キリストは昨日も今日も、いつまでも変わらないお方です。このお方こそが、世界の歴史の真の主人公なのです。》

お知らせ

※次回の礼拝は、2月19日(日)です。都合により、午後からを予定しております。本日、時間については相談したいと思います。